

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告(案)

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称 事業概要	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者の意見を踏まえた評価(案)		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見(案)	今後の方針	今後の方針の理由	
1	旭川版総合戦略策定事業	基礎交付	5,185,086	指標①										
2	若者地元定着促進事業 UJターンを希望する若者等に対し、旭川企業情報提供サイト「はたらくあさひかわ」により地元企業の周知を行うなど、地元企業の人材確保に繋がる事業を実施する。	基礎交付	9,140,283	指標①	UJターン者数	2	人	H28.3	1	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	企業情報提供サイトに加え、若者の地元定着に効果的に結びつく内容となるよう充実を図るべき	事業内容の見直し(改善)	企業情報提供サイトの内容の充実と利用促進を中心とした、若者の地元定着を促進するための事業を引き続き実施する必要がある。
				指標②	若年者就職者数	17	人	H28.3	2					
				指標③	サイト登録企業数	100	社	H28.3	91					
				指標④	セミナー受講者数	24	人	H28.3	17					
				指標⑤	補助金交付件数	20	件	H28.3	20					
3	なでしこ就職支援事業 結婚・出産・介護等による離職者を中心とした女性の就業を促進するため、女性求職者に対し再就職に資する知識・スキルの習得や向上を支援するとともに、マッチングの機会を提供する企業等を支援する。	基礎交付	677,800	指標①	女性の就職者数	22	人	H28.3	3	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	今年度の実施状況を踏まえ、女性の再就職に効果的に結びつく内容となるよう充実を図るべき	事業内容の見直し(改善)	セミナーを実施した女性が就職に結びつくよう、内容を改善するほか、企業が補助金を活用することで女性の就職につながるよう、補助金を広くPRしていく。
				指標②	セミナー参加者数	60	人	H28.3	32					
				指標③	補助金交付件数	10	件	H28.3	10					
				指標④										
				指標⑤										
4	新規就農対策強化事業 新規就農者(農業研修生)への研修施設の整備及び住居支援によって、より効果的な農業研修の実施を促すとともに、地域農協等と連携して、効率的な担い手の確保・育成を推進するとともに、新規就農指導体制の強化を図る。	基礎交付	1,916,000	指標①	新規就農者数	2	人	H28.3	2	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	新規就農者の確保には技術研修のほか、住居など各種支援が必要であり、制度を継続していくべき	事業の継続	引き続き、研修指導体制や研修施設の整備を実施し、新規就農者の確保を目指すことが必要である。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
5	農業ヘルパー育成導入支援事業 農業団体が実施する「農業ヘルパー制度構築」のための支援を行い、農業分野における人材の確保・育成により労働力不足の解消を図ることで産地の維持・発展や意欲ある農家の規模拡大を促進する。	基礎交付	332,000	指標①	ヘルパー雇用人数	60	人	H28.3	12	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	今後さらに深刻化する可能性がある農業分野の労働力不足に対応するため、より効果的なヘルパー制度を構築していくべき	事業内容の見直し(改善)	農業ヘルパーの募集について、各農協の自主性を尊重しながら、市としても情報収集を行い有効な方法を検討・提案していく必要がある。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

No	① 交付対象事業の名称 事業概要	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者の意見を踏まえた評価(案)		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見(案)	今後の方針	今後の方針の理由
6	今こそ就農・新規参入者応援事業 地域・他機関と協力して、農外からの新規就農者(就農希望者)を受入れるサポート体制を整備するとともに、新規就農の際の投資等にかかる支援を実施し、効率的な担い手の確保・育成を推進する。	基礎交付	7,827,852	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	新規就農者数 2 人 H28.3	2	2	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	新規就農者の確保には一定の支援が必要であり、制度を継続していくべき	事業の継続	引き続き、研修指導体制や研修施設の整備を実施し、新規就農者の確保を目指す必要がある。	
7	あさひかわ健康食づくり推進事業 地域の農産物や加工技術等を生かした、健康に寄与する食品開発を進め、地場産品の付加価値の向上、製造品出荷額等の増を図る。	基礎交付	2,524,256	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	食料品製造出荷額 50 億円 H28.3	未抽出	1	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	引き続き、地域の農産物や加工技術等を活かし、健康に寄与する食品開発を継続するべき	事業の継続	関係機関との連携により、機能性食品等の開発を行うとともに、農産物の機能性データを活用し、地域の農産物や加工技術を活かした、健康に寄与する食品開発を進める。	
8	機械金属産業スタートアップ支援事業 本市機械金属産業の発展を図るため、新規創業者等を対象に、「旭川地域創業支援事業計画」に基づくファブレスインキュベーションルームの設置や高度技術の習得、新たなビジネスの創出等を目指した各種支援事業を実施する。	基礎交付	1,332,108	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	道北地域における新規創業者数 30 件/年 H28.3	25	25	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	技術者の高齢化が課題となる中、新規創業者等の確保に向け、創業から安定経営に至る一連の支援を継続するべき	事業の継続	引き続き、「旭川市地域創業支援事業計画」に基づき、創業者等の増加に向け、関係機関・団体と連携を図りながら取り組んで行く。また、講習会についても、最新技術を取り入れながら実施していく。	
9	道北ものづくり応援事業 若年者や女性起業家の市内への定着と流入を促進するための起爆剤として創業支援ファンドを道北全域を対象に創設し、ファンドの投資案件の中から、雇用創出が期待される事業に対し、上乗せ補助を行う。	基礎交付	10,619,971	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	製造品出荷額等 16,791,186 万円 H28.3	未抽出	7	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	若年者や女性起業家の市内への定着に向け、内容の充実を図りながら、創業から安定経営に至る一連の支援を継続するべき	事業の継続	ファンドの投資案件に対する経営相談など引き続き必要な支援を行う。	
10	ユジノサハリンスク経済交流推進事業 ユジノサハリンスク市において北海道産品の物産展を開催し、地場産品の海外販路開拓等を推進する。	基礎交付	15,023,581	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	物産展開催後の輸出商談件数 2 件 H28.3	4	4	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	物産展に加え、地元企業の更なる商機創出に繋がる内容となるよう充実を図るべき	事業内容の見直し(改善)	物産展開催のみならず、商談会の実施など、地元企業の更なる商機創出を図る。	
11	戦略的市場開拓推進事業 地場産品の国内外における新たな市場開拓を推進するため、国内外における各種物産展・展示会への出展支援や首都圏におけるアンテナショップの運営を行うほか、地場産品の新たな市場(販路)開拓に向けた取組を推進する。	基礎交付	20,657,212	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	本事業に関連する取引額 100,000 千円 H28.3	401,734	401,734	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	関係各機関や地元企業、道北自治体等と連携し、地場産品の国内外への販路拡大に向け、継続的に取り組むべき	事業内容の見直し(改善)	旭川の各機関が持つ販路拡大機能を連携させ、全国道の駅や交流都市、商業施設の協力により、地場産品の新たな市場(販路)開拓に向けた取組を推進する。	

No	① 交付対象事業の名称 事業概要	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者の意見を踏まえた評価(案)		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見(案)	今後の方針	今後の方針の理由	
12	農産物等流通拡大支援事業 地域農業が置かれる厳しい状況を打破するため、「実需対応型の生産」「加工等による農畜産物の高付加価値化」「有利販売が期待できる道外への販路開拓」等、農産物等の流通拡大に向けた取り組みを支援することで、多様な流通を推進し、農業経営の安定と地域活性化を図る。	基礎交付	3,752,713	指標①	高付加価値化取組件数	6	件	H28.3	4	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	付加価値の高い農産物により、域外から稼ぐ産業となるよう、道外等への販路拡大に継続的に取り組むべき	事業の継続	意欲ある個々の取組を継続して支援していくとともに、旭川市食品産業支援センター等関係機関と連携しながら6次産業化の促進に取り組んでいくことが必要である。また、展示会等の出展を通じ、域外に向けた新規販路開拓及び継続的な取引に向けて支援を進めていく。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
13	旭川農産物販売力向上対策事業 旭川の基幹作物である米をはじめ、野菜・花き等の高収益性の推進及び生産技術向上・消費宣伝対策に対する支援を行い、産地の認知度・評価を高めて競争力ある農業の振興を図る。	基礎交付	1,557,562	指標①	PR事業取組件数	36	件	H28.3	182	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	農業が域外から稼ぐ産業として成長するためには、消費宣伝対策等、産地の認知度・評価を高めることが必要であり継続すべき	事業の継続	競争力のある農業の育成と振興を図る上で、生産者の技術向上や新たな知識の習得に関する研修等は継続的に行っていくことが必要である。また、情報発信等の認知度向上へ支援していくことで、旭川産品のブランド力の向上を図ることで、市場競争力を高めていくことが重要である。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
14	強い園芸産地づくり支援事業 施設園芸分野において「新たな省力技術の導入」や、これと一体的に取り組む「新設ハウス導入による生産拡大」への支援により、本市の特色を活かしたクリーンで安全な農産物産地を確立するとともに産地の生産力減退に歯止めを掛け、国策や貿易自由化への影響を受けにくい足腰の強い園芸作物の産地として維持及び発展を図る。	基礎交付	35,731,000	指標①	省力化技術導入件数	180	件	H28.3	177	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	今後さらに深刻化する可能性がある農業分野の労働力不足に対応するためにも当面の省力化技術の導入支援は必要であり継続すべき	事業の継続	産地生産力の減退に歯止めをかけ、国策や貿易自由化の影響を受けにくい足腰の強い園芸産地として維持発展を図るためには新たな省力技術への導入支援が必要とされる。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
15	企業誘致地域活力創生事業 地域産業の高度化及び地域経済の活性化を促進し、新たな雇用機会の創出を図ることを目的とし、周辺3町や経済界と連携しながら、企業折衝、情報収集、PR活動等積極的な企業誘致活動を展開する。	基礎交付	21,031,846	指標①	立地問合件数	5	社/年	H28.3	10	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	地震の少なさなど本市の強みを生かした積極的な企業誘致活動を継続して行うべき	事業の継続	地域産業の高度化及び地域経済の活性化を促進し、新たな雇用機会の創出を図るため、更なる企業の立地を推進する必要がある。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
16	メンタルヘルスケアツーリズム推進事業 集積する医療資源、自然環境等を活用して、観光客にニーズの高い「癒し」分野における当地ならではのコンテンツを構築するとともに、道外・海外からの長期滞在客の誘致を図る。	基礎交付	3,000,000	指標①	観光入込数	6,000	千人	H28.3	5,530	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	集積する医療資源等、本市の地域資源を活用し、国内外からの長期滞在客の誘致に向けた取組を継続して行うべき	事業の継続	ストレスケアプログラムの定着のためには、地元における受け皿づくりが重要であり、民間事業者による商品化に向けた取組を支援する。
				指標②	観光客宿泊延数	650	千人	H28.3	807					
				指標③	外国人観光客宿泊延数	60	千泊	H28.3	152					
				指標④										
				指標⑤										

No	① 交付対象事業の名称 事業概要	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者の意見を踏まえた評価(案)		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標		指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見(案)	今後の方針	今後の方針の理由
				指標①	指標②									
17	中国語圏観光客おもてなし事業 増加する外国人観光客に対する受け入れ体制の整備とおもてなしの向上を図るため、中心市街地の百貨店内における観光やショッピングに関する案内機能の充実に対し支援を行う。	基礎交付	5,000,000	指標①	観光入込数	6,000	千人	H28.3	5,530	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	増加する中国語圏観光客に対応するため、ホスピタリティの更なる向上に向けた取組を継続して行うべき	事業の継続	増加する中国語圏観光客の買物需要に対応すると共に中心市街地の活性化にも寄与する取組として重要であることから、これを支援する必要がある
				指標②	観光客宿泊延数	650	千人	H28.3	807					
				指標③	外国人観光客宿泊延数	60	千泊	H28.3	152					
				指標④										
				指標⑤										
18	バスロケーションシステム導入調査事業 旭川電気軌道、道北バス両社が市内で運行する、高速バスを除く全路線バスを対象に、バスロケーションシステムを冬期5ヶ月間試験導入し、本市におけるバスロケの有効性と課題について調査を行う。	基礎交付	26,740,800	指標①	バスロケ利用者数(実人数)	30,000	人	H28.3	48,890	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	バス利用者の利便性向上に寄与しており、今後はバス事業者により適切な運用が図られるべき	予定通り事業終了	市の実証実験としては予定通り事業終了するが、本事業をととしてバスロケの有用性が実証されたため、4月以降はバス事業者が実施主体となり運用を継続している。今後は、バス事業者がシステムの改善や事業の拡大(デジタルサイネージの増設など)を行っていく予定である。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
19	女性活躍・ワークライフバランス推進事業 女性の社会参加と、男性の家庭参画を推進するため、研修等の啓発活動を実施する。	基礎交付	2,236,388	指標①	研修会参加者数	200	人	H28.3	95	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	研修等の啓発活動は必要であるが、参加者確保につながる内容となるよう充実を図るべき	事業の継続	長時間労働の是正や仕事と家庭の両立が出来ていないため、ワークライフ・バランスの実現に向けた意識の啓発が引き続き必要なため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
20	私の未来プロジェクト事業 小中高生等が命の尊さや親としての責任を理解し、子育ての責任や楽しさを感じることができるよう意識の啓発を図る。	基礎交付	3,499,200	指標①	対象校数	30	校	H28.3	26	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	子どもの頃から命の尊さや子育ての責任や楽しさを体験できる貴重な機会であり、内容を充実させながら継続して実施すべき	事業内容の見直し(改善)	より広く実施の機会を提供できるよう母子保健事業を活用した内容案について検討する。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
21	北の恵み食べマルシェ開催負担金 市内中心部を会場に、北・北海道地域や交流都市等の農畜海産物、加工食品、自慢料理などを一堂に集めた「北の恵み 食べマルシェ」を開催し、食品産業の活性化及び販路の拡大を図る。	タイプ I	50,000,000	指標①	本事業の実施を通じた売上額	200,000	千円	H28.3	236,909	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	これまでの実績や知名度を生かしながら北北海道地域の食品産業の活性化及び販路の拡大に向け、継続して実施すべき	事業の継続	引き続き、農産品や加工食品など、地域の特色ある「食」を全国に向けて発信し、食品産業の活性化及び販路の拡大を図る。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
22	広報広聴戦略プラン推進費 ホームページの情報発信強化及びアクセシビリティ対応等を目的に、一元管理を行うCMSを導入し、ホームページをリニューアルした。	タイプ I 代替	7,339,000	指標①	ホームページアクセス件数	1,500,000	件	H28.3	1,555,381	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	市ホームページについて観光のみならず移住先としても、本市に興味をもってもらえるよう内容の充実を図りながら運用すべき	予定通り事業終了	CMSの導入及びホームページリニューアルが完了したため、今後は運用保守を行っていく。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

No	① 交付対象事業の名称 事業概要	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者の意見を踏まえた評価(案)		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標		指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見(案)	今後の方針	今後の方針の理由
				指標①	指標②									
23	北彩都あさひかわ冬季にぎわい創出事業 観光客や市民の呼び込みを図り、冬季における中心市街地の賑わいづくりに繋げるため、北彩都あさひかわ地区においてイベントを実施する。	タイプⅡ	6,966,000	指標①	旭川駅北広場想定利用者数	2,500	人	H28.3	7,788	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	スケートや雪と親しむイベントを都心で開催することは、アジア圏からの観光客等にアピール力があり、冬季観光の推進に効果的と見込まれるので継続すべき。	事業の継続	集客面では想定以上の効果があったが、イベント会場設営の面で課題があったため、実施方法の一部改善を図りながら事業を継続する。
				指標②	北彩都ガーデン想定利用者数	1,760	人	H28.3	5,246					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
24	冬のガーデン開催事業 本地域の宿泊稼働率は、夏季には90%を超えるが、冬季は総じて70%前半に落ち込むことから、既存の冬季イベントと連携しながら、国内外の観光客の満足度を高めるイベントを実施し、交流人口拡大と滞在促進を目指す。	タイプⅡ	2,998,080	指標①	季節別観光客入込客数 冬季(12~3月)	1,174.2	人	H28.3	1,237	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	雪と親しむイベントを都心で開催することは、冬季観光の推進に効果的と見込まれるので改善しながら継続すべき。	事業の中止	地方創生に効果がある事業であるが、別事業との統合による事業実施が可能であることから、事業を中止した。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										